

ニットク建築用仕上げ塗材シリーズ

高弾性アクリルエマルジョン樹脂塗料

環境
対応型

NT弾性コート

【改訂第2版】

外壁防水30年以上の実績と経験を生かした壁面防水化粧材「NT弾性コート」は、高弾性のアクリルエマルジョンがベースの塗料です。塗膜はさまざまな建造物に対し、優れた長期防水効果を発揮します。



登録品種	登録番号
●NT弾性コート水性下塗	………N03057
●NT弾性コート中塗	………0504043
●NT弾性コート上塗WA100	………N03056
●NT弾性コート上塗WU200	………N03055

●特長

1 信頼される防水性能

NT弾性コートの高弾性塗膜は建造物のひび割れにも追従し、優れた防水性能を発揮します。また、酸性雨やコンクリートの中酸化、塩害などからもコンクリート躯体を確実に保護します。

2 耐久性に優れた塗膜

発売後、数多くの官公庁物件に採用された「NT弾性コート」は30年以上の実績があり、優れた耐久性を発揮します。建造物を長期にわたり、風雨や太陽光などから保護します。

3 環境に配慮した壁面防水化粧材

下塗から上塗までオール水系化が可能な環境対応型塗料です。下塗には、マクロタイプのカチオン系のアクリル樹脂エマルジョンを用いていますので素地に強力に付着。また、上塗には価格と耐久性に応じ、水性の自己架橋タイプの「アクリル」「アクリルウレタン」「アクリルシリコン」の3種があります。さらに、エマルジョン樹脂の水分の蒸発とともに樹脂内部で架橋するため、従来のエマルジョン塗料よりも優れた耐候性、耐水性、耐酸性雨性を発揮します。

●荷姿

- NT弾性コート水性下塗 ……………15kg
- NT弾性コート中塗ベース吹き用 ……………20kg
- NT弾性コート中塗パターン吹き用 ……………20kg
- NT弾性コート上塗WA100 ……………16kg
- NT弾性コート上塗WU200 ……………16kg
- NT弾性コート上塗WS300 ……………16kg

●標準塗装仕様

工程	塗料の調合	施工方法	使用量	施工間隔 (23℃)
素地調整	<ul style="list-style-type: none"> ●被塗面のホコリ、汚れ、油脂、離型材などを取り除き、清掃してください。 ●コンクリート型枠ムラ、大きな巣穴はNTカチオンプライマーなどで補修し、平滑な面にしてください。 ●ひび割れはノンブリードタイプウレタンシーリング材にて処理してください。 ●素地は十分に乾燥していることを確認して施工してください(含水率10%以下)。 ●欠け、割れの補修、浮き、けぼの除去、そり、目違いにご注意ください。 			
下塗	●水性下塗 ……………16kg ※原液のまま塗布してください。	●刷毛 ●ローラー ●スプレー	0.15kg/㎡	2時間以上 72時間以内
中塗 (2回)	補強増塗 ※1 ●中塗ベース吹き用 ……20kg	●刷毛	0.9kg/㎡	ただちに可能
	第1工程 (ベース吹き) ●中塗ベース吹き用 ……20kg ●水 ……………0~1kg	●リシンガン ●タイルガン	1.0~1.7 kg/㎡	3時間以上 72時間以内
	第2工程 (パターン吹き) ●中塗パターン吹き用 ……20kg ●水 ……………0~1kg	●リシンガン ●タイルガン	0.5~1.2 kg/㎡	24時間以上 72時間以内
上塗 (2回)	アクリル系 ●上塗WA#100 ……………16kg ●水 ……………0.3~1.6kg	●刷毛 ●ローラー ●スプレー	0.24~0.3 kg/㎡	2時間以上 72時間以内
	ウレタン系 ●上塗WU#200 ……………16kg ●水 ……………0.3~1.6kg	●刷毛 ●ローラー ●スプレー		
	シリコン系 ●上塗WS#300 ……………16kg ●水 ……………0.3~1.6kg	●刷毛 ●ローラー ●スプレー		

※1 下地の状況により実施してください。

■施工時の注意事項

- 素地の乾燥は充分に行なってください。
- 出隅・入隅等端部は、刷毛などにより塗装してください。
- ALC板や古いリシン面、風化面など、吸い込みの大きい素地では下塗を2回行なってください。
- 施工間隔は23℃の場合です。素地の状態、気象条件により異なります。
- 水系塗料ですので降雨、降雪が予想される場合、または低温時(5℃以下)や強風下での施工は避けてください。
- 中塗、上塗の水希釈は規定以内にしてください。過剰に希釈すると塗膜の仕上がりに影響します。
- 材料は十分に攪拌してから使用してください。
- 下塗には溶剤系(荷姿:15kg)もございます。最寄りの当社営業所にご相談ください。

● 試験成績

■ NT弾性コート試験成績表

試験項目	規格	成績
耐衝撃性	著しい変形および剥がれがないこと	異常なし
透水性	0.5ml以下	0.1ml
伸長性	20℃	120%以上
	-10℃	20%以上
	浸水後	100%以上
	加熱後	100%以上
伸び時の劣化	剥離などがなく 主材に破断やひび割れがないこと	異常なし
付着強さ	標準状態	68.6N/cm ² 以上
	浸水後	49.0N/cm ² 以上
温冷繰り返し抵抗	ひび割れ、膨れ、変色がなく 光沢の低下がないこと	異常なし
耐候性	剥がれ、ひび割れおよび 著しい変化がないこと	異常なし

■ NT弾性コート上塗WU200試験成績表

試験項目	規格	成績
乾燥性	指触乾燥 20℃ 65%	20分
	硬化乾燥 20℃ 65%	2時間
光沢	60度鏡面反射率 ガラス板上	75%
付着性	ゴバン目テープテスト 5mm×5mm×25mm	25/25
	JIS A 6909 付着強さ試験	1.0N/mm ²
耐水性	外観 常温水道水 3日間浸漬	異常なし
	付着 常温水道水 3日間浸漬後 ゴバン目テープテスト 5mm×5mm×25mm	25/25
	付着 JIS A 6909 浸水後の試験	0.8N/mm ²
温冷繰り返し	JIS A 6909 温冷繰り返し試験	異常なし
耐アルカリ性	飽和水酸化カルシウム水溶液 スポット試験 7日間	異常なし
促進耐候性	サンシャインウエザオメーター 1000時間浸漬	異常なし
耐候性	屋外曝露 2年間(南面45°)	異常なし

「NT弾性コート」取り扱い上の注意事項

(よく読んでご使用ください)

- 施工中、乾燥中ともに換気を充分に行ない、ミストや蒸気を吸い込まないようにしてください。
- 取り扱い作業中、容器からこぼれないよう注意してください。こぼれた場合は、直ちに布やウエスで拭き取るか、砂などを散布したのち処理してください。
- 容器はつり上げないでください。止むを得ずつり上げるときには、適切なつり具で垂直に持ち上げ、落下に充分注意してください(偏荷重になると取っ手が外れ、落下する危険性があります)。
- 取り扱い後は手洗いおよびうがいを充分に行なってください。
- 目に入った場合は多量の水で洗い、できるだけ早く医師の診察を受けてください。
- 誤って飲み込んだ場合は、できるだけ早く医師の診察を受けてください。
- 保管は必ずフタをして、凍結を避け、直射日光の当たらない場所を定めて保管してください。
- 子供の手の届かないところに保管してください。
- 中身を使いきってから廃棄してください。また、廃液・汚泥などは関係法規に基づき、自社で適正に処理するか、産業廃棄物処理業者に委託して処理してください。
- 詳細な内容が必要な場合は警告ラベル、または化学物質等安全データシート(MSDS)をご参照ください。

*製品改良のため、仕様などを予告なしに変更することもあります。ご了承ください。

【その他、ご不明な点がございましたら、最寄りの営業所へお問い合わせください】

◎ 日本特殊塗料株式会社

■ お問い合わせ先

東京営業所 〒114-8584 東京都北区王子5-16-7 ☎(03)3913-6203 ●FAX(03)3913-6323
 平塚営業所 〒254-8503 神奈川県平塚市長瀬1-10 ☎(0463)23-2135 ●FAX(0463)23-3739
 名古屋営業所 〒472-0006 愛知県知立市山町東並木12 ☎(0566)81-8111 ●FAX(0566)81-8124
 大阪営業所 〒564-0062 大阪府吹田市垂水町3-28-10 ☎(06)6386-8492 ●FAX(06)6338-3560
 広島営業所 〒739-0025 広島県東広島市西条中央4-3-13 ☎(082)423-8231 ●FAX(082)423-8256
 福岡営業所 〒849-0112 佐賀県三養基郡みやき町江口4726 ☎(0942)89-5766 ●FAX(0942)89-5762

■ 代理店

- 日本特殊塗料ホームページ <http://www.nttoryo.co.jp/>
- ネットク・アメニティシステム連合会ホームページ <http://www.e-toso.net/>



本リーフレットは環境保全のため、印刷インキには大豆インキを使用しています。
このSOY INKマークは米国大豆協会承認マークです。